



国土政策フォーラム  焼津

東日本大震災の教訓を踏まえた 津波防災まちづくり

日程

平成24年1月24日(火)
18:00~21:00(開場17:15)

場所

焼津市大井川文化会館(ミュージコ)
静岡県焼津市宗高888 TEL 054-622-8811

東日本大震災の津波による被害を踏まえ、同じ沿岸部をもつ焼津市においても、市民の生命、財産を津波災害から守るため、津波に強いまちづくりが求められています。フォーラムでは、「3.11の教訓とは何か」、「津波に強いまちづくりを目指して」などについて、基調講演やパネルディスカッションを通して探っていきます。

入場
無料

(先着1000名様)



基調講演

演題

「東日本大震災の復興と
津波防災地域づくり制度」

中央防災会議

「東北地方太平洋沖地震を教訓とした
地震・津波対策に関する専門調査会」座長
関西大学社会安全学部長・
社会安全研究科長 教授

河田 惠昭 氏

かわ た

よし あき

パネルディスカッション ~津波の被害を減らすために~

○コーディネーター

NHK解説副委員長

山崎 登 氏

○パネラー

関西大学社会安全学部長・社会安全研究科長 教授

河田 惠昭 氏

新潟大学危機管理室/災害・復興科学研究所 教授

田村 圭子 氏

静岡県危機管理部危機報道監

岩田 孝仁 氏

国土交通省大臣官房審議官(国土政策局担当)

川上 征雄 氏

焼津市長

清水 泰 氏

17:15 開場

18:00 開演挨拶 国土交通大臣政務官 **津川 祥吾氏** / 焼津市長 **清水 泰氏**

18:10~19:00 **基調講演 (50分)**



演題
「東日本大震災の復興と
津波防災地域づくり制度」
中央防災会議※
「東北地方太平洋沖地震を教訓とした
地震・津波対策に関する専門調査会」座長
関西大学社会安全学部長・社会安全研究科長 教授

河田 恵昭氏
かわ た よし あき

●プロフィール

1974 年 京都大学大学院工学研究科博士課程修了。工学博士。京都大学防災研究所教授、巨大災害研究センター長、防災研究所長等を経て2010年より現職。京都大学名誉教授。

21世紀 COE 拠点形成プログラム「災害学理の解明と防災学の構築」拠点リーダー。大都市大震災軽減化プログラム（文部科学省）研究代表者。日本自然災害学会元会長、日本災害情報学会会長。東日本大震災復興構想会議委員。

中央防災会議「東北地方太平洋沖地震を教訓とした地震・津波対策に関する専門調査会」座長。

著書：『これからの防災・減災がわかる本』（岩波ジュニア新書）、『スーパー都市災害から生き残る』（新潮社）、『12歳からの被災学—阪神・淡路大震災に学ぶ78の知恵』（共著）（NHK出版）『津波災害』（岩波新書）など。

※中央防災会議とは、内閣の重要政策に関する会議の一つとして、内閣総理大臣をはじめとする全閣僚、指定公共機関の代表者及び学識経験者により構成されていて、防災基本計画の作成や、防災に関する重要事項の審議等を行うものです。「東北地方太平洋沖地震を教訓とした地震・津波対策に関する専門調査会」とは、中央防災会議のもとに専門的事項を調査するために設置されたもので、全12回開催し、東北地方太平洋沖地震による地震・津波の発生、被害の状況等について分析、今後の対策についての検討を行いました。

19:00~19:10 休憩

19:10~21:00 **パネルディスカッション ~津波の被害を減らすために~ (1時間50分)**

○コーディネーター **山崎 登氏** ○パネラー **河田 恵昭氏 / 田村 圭子氏 / 岩田 孝仁氏 / 川上 征雄氏 / 清水 泰氏**

コーディネーター



NHK解説副委員長

山崎 登氏
やまざき のぼる

長野県大町市生まれ。1976年NHK入局。盛岡、佐賀、長野局で勤務後、東京の報道局社会部の災害班に所属。「特報・首都圏」キャスター、東京報道局社会部災害班デスク、NHK解説委員（自然災害・防災担当）を経て、2009年より現職。

イラン地震、阪神・淡路大震災、台湾地震、有珠山噴火、三宅島噴火、東海豪雨災害、新潟県中越地震、ニューオリンズのハリケーン災害、東日本大震災などを取材。

中央防災会議「東北地方太平洋沖地震を教訓とした地震・津波対策に関する専門調査会」委員。

パネラー



新潟大学危機管理室/
災害・復興科学研究科 教授

田村 圭子氏
たむら けいこ

2004年京都大学大学院情報学研究科博士後期課程単位取得、同年京都大学防災研究所 研究員、2005年博士(情報学)(京都大学)取得、2006年新潟大学災害復興科学センター・特任准教授、2009年より現職

中央防災会議委員、消防審議会委員、消防庁「警防活動時及び訓練時における安全管理に係る検討会」座長、気仙沼・本吉広域消防本部「津波被災事故検証・再発防止委員会」座長、新潟県「新潟県中越沖地震復興基金」アドバイザー等。

中央防災会議「東北地方太平洋沖地震を教訓とした地震・津波対策に関する専門調査会」委員



静岡県危機管理部危機報道監

岩田 孝仁氏
いわた たかよし

大阪市生まれ。静岡大学理学部卒業後、1979年に静岡県庁入庁。2008年4月から現職。

地震や火山防災対策など主に防災部門を専らとし、阪神淡路大震災直後の大阪府で防災計画の策定、国内外の地震や火山災害等の調査を実施。静岡大学、富士常葉大学の非常勤講師として防災教育も担当。

地域安全学会理事、災害復興学会企画委員、中央防災会議の専門調査会や内閣府の火山防災エキスパートなど政府の各種委員を務める。東日本大震災では静岡県の第1次支援隊長として岩手県に入る。



国土交通省大臣官房審議官
(国土政策局担当)

川上 征雄氏
かわかみ ゆきお

東京都生まれ。1981年北海道大学大学院環境科学研究科修了。博士(工学)。同年国土庁入庁。東京都企画審議室計画担当課長、国土庁大臣秘書官、内閣府政策統括官付参事官(社会基盤担当)、国土交通省国土計画局総合計画課長等を経て、2011年より現職



焼津市長

清水 泰氏
しみず ひろし

2008年12月から現職。

中央防災会議「東北地方太平洋沖地震を教訓とした地震・津波対策に関する専門調査会」委員。

交通のご案内



〒421-0205
静岡県焼津市宗高888番地
TEL.054-622-8811 FAX.054-622-8822
焼津市大井川文化会館(ミュージコ)

■車

- ・吉田インターから 6km→国道150号経由=10分
- ・焼津インターから12km→国道150号経由=25分

■タクシー

- ・JR藤枝駅南口から6.5km=12分
- ・JR東名バス「東名大井川」から2.5km=5分

■静岡鉄道バス

- ・JR藤枝駅北口④番ホーム「藤枝-吉永線 飯渕行き」乗車→20分「大井川庁舎入口」下車→徒歩7分